

法隆寺講演会を聞いて(感想文)

◇講演会を聞いて分かったこと

- 建物の一つ一つに意味(由来)があること。
- 聖徳太子の肖像画が 10000 円札のモデルになった。その肖像画は現在は京都御所にある
- 法隆寺が世界最古の木造建築である理由 (雷が札のおかげで一度も落ちたことがない)
- 七不思議について(鯛石など)
- 会式は聖徳太子の命日を祝う(?)日
- 法隆寺の中だけで 170 以上の重要文化財・国宝がある
- 昭和 24 年に金堂の壁画(世界三大壁画)が全焼した
- 薬師如来の右手は「恐れはならない」という意味で、左手には「希望を持って」という意味がある
- 玉虫厨子には 9500 枚の玉虫の羽根が使われている
- 救世観音は最初は「秘仏」であったが、アメリカ人のフェノロサが勝手に扉を開けて見ると、木綿の布でぐるぐる巻きにされていた
- 五重塔にはお釈迦様の骨がある
- 金堂の四天王像は他のものと違い、直立している
- 百済観音像の名前の由来は百済観音の体が細かったため、日本人がモデルだと思われなくて、外国(百済?)から来たものだと思われていたからであるが、近年の研究により、そうではないことがわかった (日本製?) →クスの木は朝鮮半島にないため
- 百済観音はフランスのルーブル美術館に展示された
- 金剛力士像の「あ」「うん」の意味 (「始まり」と「終わり」)
- ほとんどの寺の入り口は南向きだということ
- 「夢殿」の名前の由来
- 法隆寺のまわりの壁は、中国の万里の長城と同じように作られた。

◇講演会の感想（抜粋）

- 私は小さい頃から斑鳩に住んでいるし、何回も法隆寺へ行ったことがあるので、法隆寺については知り尽くしていると思いこんでいました。でも違いました。今日お話していただいた話のほとんどが初めて聞く話で、とても新鮮だったし、改めて「へえ、そうなんだ」と思うことばかりでした。英語で外国人にガイドできるか心配ですが、それ以上に楽しみになりました。夏休みに、もっとくわしく法隆寺のことについて調べて、少しでも多くの知識を外国人に伝えられたらと思いました。
- 法隆寺は本当にすごいものだと改めてわかった。次行ったときは鯛石ふむ！！病気になったときは薬師如来に会いに行く！聖徳太子の1万円札ほしい！この機会に法隆寺の知らないところまでわかることができ良かった。斑鳩町に誇りをもてるようになりたい！！
- 自分が住んでいる町にある法隆寺のことなのに、全然知らないことがいっぱいあって驚きました。身近にあるせいか、最近は何とも思っていなかった法隆寺ですが、今日小川さんのお話を聞いて改めて大切な世界最古の木造建築物で守っていかなければならないんだなあと思いました。
- 法隆寺を英語でガイドするには、法隆寺のこと、歴史のこと、英語の言い方などたくさんのことを勉強しないとできないので、大変だと思いました。私は年号を覚えるのが苦手です。でも法隆寺が再建されたのが711年（セブンイレブン）と教えてもらって覚えられました。私は今日の講演会を聞いて今まで以上に法隆寺がある斑鳩町を誇りに思いました。
- 小川さんの話はとてもわかりやすく知らないことをたくさん教えていただいてとても良かったです。今度は斑鳩アイセスの方にガイドをしてもらおうかなと思いました。
- 身近に法隆寺があるのに今まで知らないことをたくさん知れて良かったです。おばあちゃんが法隆寺働いているので、また機会があればいろいろ聞こうと思いました。
- 小川さんの話を聞いて一番印象に残っているのは、法隆寺の七不思議です。鯛石よりも雨水がいかない話は聞いたことはありましたが、踏んだら頭が良くなるというのは初耳でした。財宝が埋まっている話は夢やロマンがあるんだなあと思いました。小川さん、暑い中でお話ししていただき、ありがとうございます。
- 知らないことばかりだった。法隆寺って、塔とかお堂とかばかりが建っているだけだと思っていたけど、実はそのお堂とかの中に仏像とかがたくさんあって、その仏像にもいろいろとエピソードがあると知ってビックリした。法隆寺は思っていたよりもすごいものだった。今日教えてもらったことを外国人にも教えて、いろいろなことを知ってもらいたい。
- 今日の講演会の内容は、知らないことばかりだった。斑鳩町に住んでいて、これはダメなことだと思う。法隆寺でガイドをする前には、ちゃんと調べておいて完璧にしておきたいと思う。こんなに歴史がある斑鳩町に住んでいるというのはとても誇りに思います。小川さん、暑い中ありがとうございます。
- 講演を聴いて、法隆寺の分からなかったところが分かった。最初おもしろくなさそうとか

思ってたけど、聞いていておもしろかったところもあった。聖徳太子の一族のこととか。法隆寺を作るには、いろいろな人が携わっていたことが分かった。いろいろな人が法隆寺に携わっていなかったら、法隆寺はできていなかったと思いました。

- 今日聞いて分かったことを、当日の外国人に伝えられたらいいなと思いました。知っていたことより知らなかったことが多かったです。今日はいい勉強になりました。
- 法隆寺の話を書くときいて、「そんなん知ってるしー」と思っていたけど、今日聞いた話は知らない話ばかりでした。私が知っている法隆寺の知識は、ほんの少しのことだったんだなあとと思いました。今日聞いた話を、周りの人に教えてあげようと思います。
- 今日お話を聞いて、知らなかった法隆寺について知ることができた。斑鳩にずっと住んでいるけれど、知らないことがいっぱいあった。もし、外国人に教えるならば、もっと勉強して自分の知識を豊富にしてから行きたい。斑鳩に住んでいるかぎり、法隆寺がある場所だって自慢したいと思う。
- 今日の話聞いて、法隆寺の細かい部分まで知ることができたとし、自分の住んでいる町なのに知らないことが多いことに驚いた。だからこれからはもっと自分の町について考えてみようと思った。
- 暑いけれど、話がおもしろかったので我慢できた。仏像の持っている宝珠がブドウみたいでおもしろかった。五重塔の中に入ってみたいと思いました。仏像には、優しさの中に威厳があって、見ているだけで落ち着くし、安らかな気分になる。
- 小川さんは法隆寺にめっちゃ詳しいなあと考えた。今まで全然知らないことがいっぱいあった。あの壁が国宝だなんて思ってもなかった。なんか、いろいろ聞いて、法隆寺ってほんまにすごいねんなあと考えた。だから、法隆寺のガイドに行ってみたいと思った。
- 法隆寺の七不思議の一つ、「鯛石」の話。洪水などが起きても「鯛石」が法隆寺を守ったってことがすごいと思った。ほかにも、金色の像（救世観音）を見たりしただけで死ぬと聞いたときとてもびっくりしました。その像も、今では年に2回見ることができると聞いて、みたくてと思いました。
- 七不思議はあるのは小6の時に調べて知っていたけれど、こんなにたくさんあるのは知りませんでした。金色の仏像は何年たった今でもあんなに光っていてすごいと思いました。地下に宝が埋まっているのも不思議で、何があるのか開けてみたいと思いました。
- 知っていることが多かった。江戸時代の大修理の時、将軍の母親からお金を寄付してもらって最終的に大名からも寄付がきたというのにとても驚いた。3年前に作り直された壁が重要文化財だということにも驚いた。普通にふれたりしていたので、まさかそんなすごいものだとは思わなかった。
- 小川さんの講演を聴いて、法隆寺の奥深さが分かりました。はじめ僕は、法隆寺といえば五重塔、金堂、大講堂とかしかないと考えていたけど、本当はたくさんの国宝や重要文化財や七不思議があると知りました。なので、法隆寺に行きたいなと思いました。